

『「コロナ禍」における学校教育活動を考える』

齋場 実(旭丘 32 回生)

OB・OG会員の皆様、「コロナ禍」においても、日々ご健勝にてお過ごしのことと拝察します。

私は 32 期卒業の齋場実です。服部会長からこの会報の原稿依頼があり、最初は自分には少し荷が重いと感じましたが、教員生活に一区切りをつける時期でもあり、せつかくの機会なので執筆させていただくことにしました。

私は、名古屋市立の小中学校に教員として 38 年間勤務し、令和 4 年の 3 月末に猪高小学校を最後の学校として定年退職しました。そこで、この機会に「コロナ禍」における学校教育活動についてふれてみたいと思いました。

新型コロナウイルスは学校現場にも多大な影響を及ぼしました。令和 2 年度は未だかつて経験したことのない「4 月と 5 月の一斉臨時休校」でスタートしました。その直前の 3 月も休校でしたから、併せて 3 ヶ月にも及ぶ休校期間になります。最初は手探りの状態で学校教育活動を進めました。令和 3 年度になっても感染拡大が続いたものの、一斉の臨時休校措置はなく、感染対策を講じた上で「コロナとともに学校教育活動を進めていく」ことが求められました。そして変異株の出現もあり、何度か大きな波がやってきました。このような状況の中で、コロナを理由に学校行事を中止する学校もたくさんありました。しかし、理由をつけて中止にすることは簡単ではありますが、自分の教育理念でもある「子どもファースト」の精神の下、「子どもの思い」や「親の願い」に応える形で学校行事を行いたいと考えました。そこで、それぞれの行事の開催について全職員で知恵を出し合い、従前の方法にとらわれることなく、「コロナ禍」においてできることを 0 から考え直すことにしました。そのようにして工夫した形で、運動会、作品展、学芸会を開催しました。事後の保護者アンケートでは、「日にちや時間で鑑賞時間が割り振られていたので、密集することもなく安心して鑑賞することができた」「演技する子どもに対しても鑑賞する家族に対しても、感染対策が徹底されていて良かった」などの好評価をいただくことができました。令和 4 年度も感染対策を徹底した上で、教育活動を進めることになっています。

また、一方で学校現場では「コロナ禍」の副産物もありました。ギガスクール構想と相まって、全ての児童生徒に一人一台ずつタブレット端末が配付され、最先端の教育 ICT 環境が整備されました。感染拡大によって学級閉鎖等を余儀なくされた際には、児童生徒の発達段階や学年・学級の実態にもよりますが、タブレット端末を活用してリモートでの家庭学習を進めることもできました。そして、「コロナ禍」は、教職員の研修や出張にも大きな変化をもたらしました。オンラインやオンデマンドといったリモートでの研修が多く取り入れられるようになり、移動時間や交通費の大幅な節約につながりました。「コロナ禍」によって、「災い転じて福となす」を実感することができました。

新型コロナウイルスの感染拡大によって、今まさに世界中の人々が苦しみ、辛い思いをしている真っ只中にいると思います。今後も新たな変異株の出現や大きな波がやってくるかもしれませんが、人々は新型コロナウイルスに打ち勝ち、この苦難を乗り越えて、必ず元のような生活に戻れるときがやってくると信じています。これからのことも先行き不透明ではありますが、一人一人ができることを実行し、新型コロナウイルスの一刻も早い収束を願うばかりです。

**第 73 回 四校リーグのおしらせ**

今年は現役戦・ルーキー戦のみとし、OB戦・OG戦・超OB戦は実施しません。

原則、無観客開催です。ご協力をお願いします。(保護者・3 年生のみ観戦可)

第1日 8月13日(土) 名古屋市東スポーツセンター

時間	区分	Aコート	Bコート
9:30	会場準備、開会式		
10:00	ルーキー女子	向陽×旭丘	菊里×明和
11:15	ルーキー男子	菊里×向陽	明和×旭丘
12:30	現役女子	明和×向陽	菊里×旭丘
14:15	現役男子	菊里×向陽	旭丘×明和
16:00	ルーキー男女	男子勝者戦	女子勝者戦

第2日 8月14日(日) 名古屋市東スポーツセンター

時間	区分	Aコート	Bコート
9:30	現役女子	明和×旭丘	菊里×向陽
11:15	現役男子	菊里×明和	旭丘×向陽
13:00	現役女子	明和×菊里	旭丘×向陽
14:45	現役男子	菊里×旭丘	明和×向陽
16:30	閉会式		

- ・現役戦は 10 分-2 分-10 分-5 分-10 分-2 分-10 分
- ・ルーキー戦は 10 分-2 分-10 分-5 分-10 分(3Q 制)
- ・すべての試合で延長戦は行わない(引き分けとする)

今年度の主催は明和高校です。  
 来年度以降、菊里→旭丘→向陽→明和

## 役員からのお知らせ

昨年度の会報(第47号)でもお知らせしましたように昨年開催される「総会」が2024年まで延期されました。

通常「総会」においてOB・OG会役員の改選を行います。総会が延期されたことにより、役員任期は次回総会まで留任いたします。(会報第47号でもお知らせしてあります)

昨年度はコロナ禍の中で、OB・OG会活動が十分できませんでしたが、会員の皆様から例年のように会費を納入していただきました。(下記会計報告をご参照ください)

その結果、現役補助に多くの金額を補填することができ、ユニフォーム代補助費他に活用できました。

会費の納入に厚く御礼申し上げます。できる限り現役の援助を続けて行きたいと思っておりますので、今年度もご支援よろしくお願いたします。

今年度も役員一同、一生懸命頑張りますので、引き続きOB・OG会活動にご理解とご協力願います。

### 役員(任期 令和6年8月まで)

会長	29 服部 敦
副会長	33 吉田 悦子、38 村山 浩二郎、44 稲垣 直邦
会計	59 井口 裕之、59 田代 雄祐
会計監査	27 丹下 雅博、32 齋場 実
幹事	28 遠山 美智子、45 岩下 大輔、51 山谷 奈津子、67 清水 千都
相談役	18 若山 秀夫、20 今井 直、25 服部 保孝、元顧問高岸 郁夫 伊藤かおり
顧問	井口裕之、小島徹也

## 愛知一中・旭丘高校バスケット部OB・OG会会計報告

### 令和3年年度決算報告

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

#### (1) 収入の部

年会費	386,000
利息	3
前年度からの繰越金	862,858
合計	1,248,861

#### (2) 支出の部

通信費	97,645
印刷費	38,439
事務費	0
会議費	0
事業補助費(四校リーグ、新年会等)	74,160
現役補助費	359,494
次年度繰越金	679,123
合計	1,248,861

### 令和4年度予算

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

#### (1) 収入の部

年会費(約200名分)	400,000
利息	3
前年度繰越金	679,123
合計	1,079,126

#### (2) 支出の部

通信費	80,000
印刷費	50,000
事務費	10,000
会議費	50,000
事業補助費(四校リーグ、新年会等)	100,000
現役補助費	300,000
繰越金	489,126
合計	1,079,126

5月14日に会計監査が行われ、会計が適正に処理されていることを確認していただいております。(会計監査 32期 齋場 実氏)

**会費の納入は同封の振込用紙で1口1,000円です。できれば2口以上お願いします。**

なお、新年会等の会場で現金での会費納入も大歓迎です。

昨年度は、四校リーグOB・OG戦、新年会が中止になり、会場ですべて集まっておりました「現金での会費納入」がなくなり、収入が減りました。今年度も会場には原則お越しいただけません。振り込みでの会費納入にご協力をよろしくお願いいたします。

OB・OG会の皆様、いつも温かいご支援ありがとうございます。現男子バスケ部顧問の井口です。母校に赴任し、男子バスケ部の顧問となって4年目、自分自身も鯨光館で汗を流した59期です。今回は日頃のご支援のお礼を述べさせていただくとともに、現在の現役の活動の様子をご報告させていただきたいと思っております。

前年もこの場で現状報告をさせていただきましたが、市内県立が中止、公式戦は1日1試合のみというように、制限が大きかった一昨年度と比べると、昨年度は市内県立も実施され、大会日程も、新型コロナ感染症拡大前に類する形で行われるようになってきました。消毒等々に気を付けながらも、徐々に「普通に」大会が開催されるようになってきた1年間でした。さらに昨年度から、愛知県にも公式戦としてリーグ戦が導入、秋～冬にかけて実施されたため、部員たちがユニフォームを着て試合をする機会は、昨年度大幅に増加しました。男女それぞれ良い経験を積むことができました。男子につきましては、昨年度にちょうどユニフォームの更新を行い、その際にOB・OG会から多額の補助を頂きました。ありがとうございました。今年度は、女子の部員も増えたところで、女子部の方でユニフォームの更新をさせていただきます。女子部の方にも補助を頂けるということで、誠にありがとうございます。

総体名北支部予選の結果は、男子は8位、女子は3回戦出場という結果となりました。現3年生の75期の部員たちは、1年生の初めに2か月休校、秋以降は鯨光館改修と、幾度となく困難を体験してきた代です。新型コロナ感染症との兼ね合いで、思うようには練習できず、いつ活動停止になってもおかしくない中で日々の練習に励み、男女とも最後までよくやり切ってくれたと思っております。75期はこの4月で引退となりましたが、その心意気を76、77期の部員が受け継ぎ、切磋琢磨の日々を過ごしています。今後とも応援よろしく願いいたします。

今年度で四校リーグは73回目（OB・OG戦を実施しない形となってしまいました）、AZAは60回目を迎えます。AZAについては現在記念Tシャツを作成できないか計画中です。また、1月3日のOB・OG会は、次こそは実施したいと考えています。現役とOB・OGとの縦のつながりの機会でもあり、OB・OG同士の横のつながりの機会でもあるかと思っております。またHP等でお伝えできると思っておりますので、開催の折はお誘いあわせの上ぜひ鯨光館へ！

## 新チーム紹介

### <男子キャプテン>

今年は、プレイヤー26人、マネージャー2人で活動し、井口先生にご指導していただいております。

今年のチームは「県大会で勝てるチーム」になることを目標としています。昨年に引き続きコロナ禍の影響もあり、感染の防止などに気を配りながらではありますが、自分たちに必要なものは何か、それをどのように習得するかなど、仲間たちと積極的に意見を出し合い、昨年のチームの良さも引き継いで、この目標を達成できるチームを全員で創っていきます。

今、自分たちがバスケットボールをできるのは、周りの方々の支えがあってこそです。その支えに対する感謝の心を忘れずに、仲間たちと精一杯努力していきますので、今後とも応援よろしく願いいたします。

### <女子キャプテン>

4月から新たに10人加わり、現在は18人で活動しています。

今年度はスタミナを向上させ、最後まで全力で戦い抜けるチームを目指しています。また、経験者の人数が増えて練習の幅が広がったので、実践的な練習を増やし、試合に生かしていこうと思っています。そして何よりも声を掛け合い、切磋琢磨することを大切にしていきたいです。昨年度は活動できない期間が続いたり、練習中の不織布マスクの着用など多くの制限を受けました。今後もいつ同じような状況になるかわかりません。今ある時間を大切に練習に励んでいこうと思います。顧問の小島先生とコーチの今井さんのご指導のもと、一人一人が考え、行動できるチームを創っていきます。

最後に新しいユニフォーム代を補助していただきありがとうございました。

「勝ち進めるチーム」を目標に日々努力していきます。今後とも応援よろしく願いいたします。

令和3年度の戦績（得点は旭丘が左側です）

大会名	男子			女子		
	回戦	対戦相手	得点結果	回戦	対戦相手	得点結果
市内県立	1回戦	鳴海	65-37	1回戦	瑞陵	20-50
	2回戦	総合工科	59-68			
名北夏季 選手権	1回戦	高蔵寺	71-48	1回戦	春日井商業	21-42
	2回戦	守山	81-58			
	3回戦	瀬戸	77-55			
	準決勝	愛工大名電	24-106			
	3位決	菊里	74-81			
四校リーグ		向陽	67-52		明和	45-66
		明和	58-43		菊里	42-49
		菊里	74-81		向陽	86-51
ALL AICHI	1次T	瀬戸北総合	62-63	1次T	千種	33-107
AAL2021	県男子 Dリーグ	岡崎学園	69-108	名北女子 cリーグ	総合工科	58-35
		豊川	59-75		春日井南	44-42
		同朋	88-44		春日井商業	42-78
		千種	55-100		明和	30-70
		愛産大三河	70-92			
		誠信	62-73			
新人戦	1回戦	緑丘	94-45	1回戦	名東	46-80
	2回戦	春日丘	74-63			
	3回戦	春日井南	57-67			
AZA		男子棄権			熱田	41-87
					瑞陵	46-76
総体	1回戦	市邨	78-33	1回戦	旭野	39-32
	2回戦	旭野	72-56	2回戦	緑丘	84-61
	3回戦	春日井南	68-73	準々決	名東	42-61
	5,6位決	春日井工科	78-96			
	7位決	愛知	69-73			